

広報

いまり

市の人口
 10月1日現在
 総人口 66,405人
 男 31,259人
 女 35,146人
 世帯数 15,431世帯

昭和29年8月19日
 第3種郵便物認可

○毎月1日発行 定価1部5円 昭和42年11月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 163



—— 活気をおびる木材企業 ——
 —— 海陸とも木材でいっぱいの久原団地 ——
 (S42・10・25 久原で)

広報こよみ

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1日・20日 交通安全の日 | 17日 無料法律相談 |
| 2日～8日 市文化祭 | 20日 県指定少年団体现地研究会 |
| 4日 文部省委嘱波浦青年教室 | 23日 二里町内一周駅伝大会 |
| 5日 家庭の日 | 24日 市内産業観光施設めぐり |
| 17日 県指定黒川PTA現地研究会 | 25日 文部省委嘱山代家庭教育学級 |

★つごうによって変更することがあります。

★あなたの町や部落で明るい話題がありましたら市役所秘書企画課広報統計係へお知らせください。

伊万里市は交通安全宣言都市です

アッ危ぶない そのスピードが死を招く

11月

県、伊万里川改修計画を公表

公園橋下流の幅員61.5メートル

県は、10月16日、伊万里川改修計画を発表しました。

さきの7月災害直後から、県は、災害防止策として、ダム建設・放水路建設・伊万里川拡幅の三案について建設省と技術面の協議をかさねていました。

こんどの発表で、伊万里川の拡幅が、伊万里町を水害から守る最良の手段であると技術的に結論づけられたこととなります。そのため県は、10月下旬から、関係住民に対する説明会を開いています。

ダムでは災害を 防げない

ダム建設案は、伊万里川と権現川の合流点付近や牧川・あんず川・白野川の各上流を候補地に選び検討しました。

しかし、伊万里川と権現川の合流点に高さ30メートルのダムを建設しても毎秒70～80トンの水しかとめることができません。工事費21億円をかけるわりに下流での災害防止効果が少ないことがわかりました。

また、他の候補地も同じような結論がでました。

1時間に80ミリの降雨量があれば毎秒525トンの水が流れねばなりません。現在の伊万里川は、毎秒200トンが限度です。

技術的にむずかしい 放水路

あまった水を放水路で流す放水路建設案は、途中で岩盤を40メートル

掘りさげねばならぬとか移転対象戸数が74戸あるなど、技術的にも工事費の点からもむずかしいため、伊万里川の拡幅案にまとまったものです

改修に 28億円を投入

改修計画は、時間当たり80ミリの雨量を示す豪雨が、50年に1回はあるとみこんで技術的な計算をしています。

時間当たり130～140ミリの降雨量があったとき、堤防上から30センチメートルの余ゆうがあるように川幅を61.5メートルに拡げる計画です。

堤防は、コンクリート特殊堤で道路面より1メートル高くします。

現在の川幅は、狭いところで23メートルです。

拡幅計画によると、岩栗橋地点で50.5メートル、公園橋から河口まで61.5メートルになります。

拡幅にともなう家屋の移転・補償の対象は、160戸でいどで、そのほ

かに橋の取り付けやかさあげなどで約50戸が対象になるとみられます。

工事費は、上流部（左岸は水源地区まで、右岸は伊万里中学校側公園橋まで）が災害復旧助成事業として11億円です。下流部つまり市街地を流れる伊万里川には、河川改修事業として17億円の巨費を投じます。

この14キロメートル（牧川・あんず川・権現川など支川をふくむ）の伊万里川改修は、ことしから5か年計画で完成の予定です。拡幅のため移転しなければならない家屋・土地の所有者をどのような形で移転させるか。都市計画と関連させて、代替地を提供するなど十分の配慮が必要になります。

また、関係農民の協力をうけて、農地つぶれ地や井せきの統廃合などの問題を解決し、河川改修の効果をあげるようにしています。

立ち入り調査に ご協力を

伊万里土木事務所は、「関係市民から問い合わせが多い。ご意見、ご要望は、こんども連絡してほしい。

現在の計画図が2,000分の1を使用しているため具体的にどの家屋まで対象になると明確に説明できない。300分の1の正確な図面を作るために立ち入り測量をしたいから関係市民

病気の早期発見と治療は
検査施設完備の……

市民病院

検査受け付け 午前中
診療時間 8時30分～17時

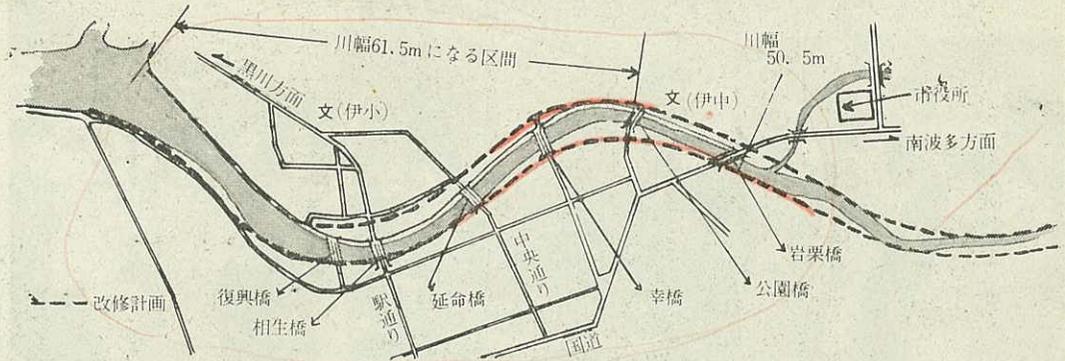
二里町 市民病院
電話 4121番

けで当否を判断するわけにはゆかない。人間関係のデータは多種多様で、すべてをもうらすることは不可能に近い。その上、努力しだいではどうにでもなる未来がある。

◆易もコンピューターも確かに一面の真相には違いないが、二人の相性の全部ではない。そこで、出てきた相性に悲観や楽観をするよりも、完全な相性の可能性に向かって努力することのほうがもっとたいせつである

◆世の中には、似た者夫婦でうまくいっている人もあれば、まったく性格は反しながらもお互いの欠点を補って仲良く暮らしている夫婦もある。

人生とは、努力しだいでどんなにでも楽しくなるものであることがわかる。



(伊万里川改修計画略図)

のご協力をお願いしたい」と言っています。

すでに、伊万里川・権現川の上流に緊急砂防えんてい工事4基を始めています。

牧川・あんず川・白野川・伊万里川・権現川の各河川上流の特別緊急砂防工事は、来年度着工予定で、いま調査中です。

白野川の抜本的改修も、検討中です。

山口市長の談話

伊万里川のような小河川に、建設省が28億円にのぼる莫大な改修費をしかも、5か年という短年度に投ずるのは、全国でも前例がない。

災害防止のための都市河川の改修と都市改造面からの建設省の熱意がうかがわれる。伊万里川の改修は、

伊万里町が将来安心して市民生活をいとなみ、しかも近代的都市へ生まれかわるチャンスと思うので、関係市民の理解と協力を求めたい。

この改修にとともなう犠牲者には、都市計画事業や土地区画整理事業を併行して押し進め、生活に支障のないような十分の対策をとる考えだ。

東洋プライウッド K.K を誘致

木材企業7番目・久原団地に建設

山代町久原工場団地に木材企業7番目の東洋プライウッド株式会社(本社名古屋市熱田区六野町・資本金5億円・阿部広三郎社長)が進出することになりました。

10月18日池田知事・山口市長・阿部社長の三者間で同会社九州工場建設についての覚え書きを取りかわしました。

九州工場は、ラクダ産業KKの東側に県市が埋め立て中の工場用地のうち埋め立ての終わった6万6,000平方メートルに15億円を投じて2万3,100平方メートルの工場を建設します。

来年2月に着工、同年9月から従業員200人で操業を始めます。

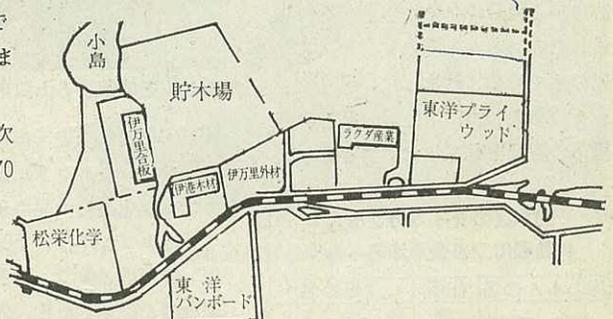
当初は一次合板を月産70万枚生産しますが、昭和44年9月には、月産

100万枚3億2,000万円の計画です。従業員も500人に増員する予定です。

この工場で生産する一次合板製品はその50%を愛知県春日井市の二次三次加工工場へ、30パーセントを一般市場へ、残りの20パーセントを輸出します。

将来は、伊万里にも二次加工工場や製材・チップ工場も建設する構想をたてています。

伊万里職業安定所は、すでに中学校卒80人・高校卒25人の従業員の募集受け付けを始めました。



◆「相性」(あいししょう) という言葉を辞書で見ると「男女の性がうまく合うこと」とある。そして、そのうまく合うかどうかを何で判断したかというところまで「相」(そう)をみる。相が多かった。「相」には人相・骨相・手相などがある。「易」(えき)によることもしばしばある。◆ところが科学が発達したところでは「コンピュータ」(計算機)によって相性をはじき出す人がふえてきている。

◆先日、テレビで、手相や姓名判断・易で相性をみてもらったが、どれも相性が悪く、そのため両親にも反対された。ところがコンピュータらしいところまで二人は結婚に踏み切ったというのがあった。

◆いったい、コンピュータが正しくて、易がまちがいののであろうか。

否、それぞれ、データの取り方が違うから結果だ





8人の赤ちゃん開港記念碑を除幕

50年後発掘のカプセルを埋設

7月水害で延期していた「伊万里港開港指定記念式典」を10月22日、山代町久原岸壁で行ないました。ことし、開港指定と輸入木材特定港になったのを記念して行なったものです。

式典では、新たにこんりゅうした開港記念碑の除幕式と記念カプセル（保管箱）の埋設・奉剣の儀式を行ないました。

記念碑は、ことし5月27日から同31日までに生まれた赤ちゃんとその父親の手で除幕されました。

そのあと、山口市長が、県と伊万里市の現況を記録した市勢要覧や広



カプセルを埋設する山口市長

報紙・伊万里市史・日刊新聞などの資料を入れたアクリル樹脂製タイムカプセルを礎石に埋めました。

このカプセルは、50年後（2,017年）の開港式典で、ときの市長が、記念碑を除幕した8人の赤ちゃん（2,017年には50歳になる）の立ち合いで発掘し、21世紀の郷土発展の参考にしてもらうことにしています

奉剣の儀式は、無銘肥前国吉貞の剣が徳富県副知事によって海神に奉げられ、竹内助役の手で門司税関監視艇「ひゅうが」の上から、小島沖の海中に沈められました。

伊万里港関係の歴史

寛永元年(1624)伊万里陶磁器交易始まる

寛文初年(1661)国内交易、紀州商人が陶器を仕入れ伊万里港から江戸へ積み出す

元禄年間(1688~1703)商港として栄える

正徳元年(1711~1715)伊万里焼京阪市場で本格的に取り引きされる
江戸末期(1804~1817)陶器積出港として繁栄

明治31年(1898)伊万里有田間鉄道開通で船舶輸送減少

明治34~39年(1901~1906)郡会で開港外貿易港の建議案を可決し政府へ建議したが目的果たさず

昭和14年(1939)第二重要港湾指定
昭和26年(1951)重要港湾指定

昭和39年(1964)合板企業操業開始
港湾整備事業始まる

ラワン材積載外国貿易船入港16隻

昭和40年(1965)貿易船入港 28隻

昭和41年(1966) 〃 35隻

昭和42年(1967) 〃 25隻

6月1日 開港指定

9月1日 輸入木材特定港指定

50年後のタイムカプセル 発掘に立ち会う赤ちゃん

赤ちゃんの名	住所	父母の名
内海 秀樹	脇田	清利・喜代子
柿野 好満	松島	正嗣・マユミ
宮地 智美	山代	重次・ヨシエ
原 忠範	大川内	忠雄・美佐枝
副島 浩紀	松浦	登・トミエ
柴原千恵美	木須	誠太郎サチ子
大川内 新	松浦	勝政・ヤスエ
浦郷 伸二	立花	豊逸・千鶴子

福島大橋開通式にぎわう

樁と真珠の島福島町

福島町民の長年の悲願であり、夢のかけ橋とまでいわれた福島大橋が10月12日落成しました。

渡りぞめは、波多津町の吉田定兵衛さんから三代夫婦を先頭に来賓関係者・数百台の車両・自衛隊音楽隊・ふりゅう・小中学生鼓笛隊などが続きました。波多津町は福島町の架橋祝賀行事にあわせて、小中学生の鼓笛隊をはじめ、山笠・女すもう・婦人会のみちばやし・漁船パレードを行ない式典を盛大にしました。

大橋という大動脈によって、いまままで離島だった福島町が本土福島として産業・観光・文化面で発展することになります。

同町は、年間48万トンを出産する石炭のほか、水産業も盛んです。「にぼし」だけでも20万キログラムを生産しています。

名勝・旧蹟として、九十九島の縮図といわれるイロハ島・城の腰・大仙塔・今山神社・ガズラ島・弁天島岩脈・古キリシタン宗の信者を斬殺したところといわれる皿浦・太古人穴居の遺跡横島石窟などがあります。また、同町の地元有志は、開発会社を設け樁と真珠の島にしようとはりきっています。

すでに、樁の並木道が6キロメートルできあがり、いま、民俗資料館

無料法律相談

- ▶こんどの相談日
11月17日(金) 10時~15時
- ▶場 所 市役所市民相談室
- ▶相談員 弁護士 西春英夫氏
法律や家庭・相続などの問題だけでなく、交通事故相談にも応じます。交通事故の加害者や被害者で未解決の問題や事後措置などで悩んでおられるかたは毎月第3金曜にご来庁ご相談ください。



(上)福島大橋落成式に波多津中鼓笛隊も参加
(左)福島町民大名行列などくりだす



～呼子線が動脈であり、この道路を改良整備しなければ動脈硬化をきたすこととなります。すでに車両の増加でその現象が黒川町地区で現われています。

国民宿舎・遊園地などの計画をすすめています。

伊万里市と福島町の産業交流を考えると、大橋だけでなく県道伊万里

市当局や伊万里町商店連合会・黒川町の代表は、12日、池田県知事来伊のおりはやく改良するよう要請しました。

伊万里←→福島バス運行

福島大橋の開通で、西肥バスは13日から福島～伊万里間に定期バスの運行を始めました。

同日あさ8時半同橋の福島町側でバスの開通式を行ないました。

伊万里市と福島町から佐世保行きバスの上浜運転手と白尾車掌に花束を贈り続いて山口市長・野村福島町長・吉川西肥バス副社長がテープにハサミを入れバス運行を祝いました。



テープを切る野村福島町長・吉川副社長・山口市長

バスの時間表

伊万里発福島着	伊万里発福島着	「特急」はまてがたから直行 「急行・普通」は波多津町浦経由で、料金は福島港まで100円
6.50 → 7.50	14.50 → 15.50	
8.05 → 9.07	15.30急→16.15	
9.20急→10.05	16.30 → 17.30	
10.35特→11.11	17.15 → 18.22	
12.15 → 13.17	18.05特→18.41	
13.20特→13.56	20.00 → 21.00	

【とい】 農協の有線放送電話に公衆電話は設置できないか

いま農協有線放送電話がほとんどの農家に取り付けられている。この電話は、公社の一般電話よりも便利な面もあると思う。駅やバス停・市役所などに公衆電話の設置はできないか。

大坪町 一市民

【おこたえ】

農協有線放送電話は、放送が主体であり通話をおもな目的とするものではありません。このため公衆電話の設置は考えていません。

また、市内中心部は有放設置の除外地区です。

有放と公社線は、接続しますから一般公衆電話を利用してください。

公社線から電話するときには、有放の交換室を呼び出し、相手の農協支所名と番号をお伝えください。

開通予定は、十二月一日です。

市農協中里有放課長

【とい】 まだ旬報をみたことがない

九月下旬から回覧用の旬報を発行していることを広報いまりや新聞で知ったが十月下旬になっても、まだ回覧されていない。どういう方法で家庭へ回しているか。

山代町西部一市民

【おこたえ】

毎月三回、五・十五・二十五日に発行しています。ほとんどの地区は、発行のつど出張所を通じて区長



駐在員さんへ班・組の数と区長用一部を送っています。旬報でお知らせする予防接種などは、市民生活にかかせませんしハヤク回覧されるよう、区長会などをお願いしています。

あなたの部落で回覧されていないときは、区長さんにおたずねください。また、常会など部落の寄り合いがあるときは、お互いがはやく回わすように話しあってください。

秘書企画課広報統計係

災害復旧工 全面的に始まる

市政モニター随時通信

◎国・県道の改修工事があるとき市は、横の連絡をとり水道管・ガスパ管などを改修にあわせて埋設せよ。

おこたえ 道路工事計画について連絡をとるため、関係機関である国道事務所・土木事務所・市（建設課水道課）は、年に3回、連絡会議を開いています。

水道給水区域拡張に伴う配管工事は舗装か所を繰り上げて工事するなど皆さんにご迷惑をかけないように注意しています。（水道課）

◎日本脳炎予防接種の時期がおそい。場所も遠い。ことしのように汚染地区になったときは、地区の医師に依頼して市民の不安感をなくしてほしい。

おこたえ ことしは市内42会場で実施、災害による患者を出さないため伊万里町内は6日間実施するなど万全を期したつもりです。

接種時期のおくれたことはワクチン不足のためです。地区医師に対する依頼は、委託料・接種料と一般受診者との関係などで現在のところ不可能です。（市保健衛生課）

7月災害の復旧工事を始めています。

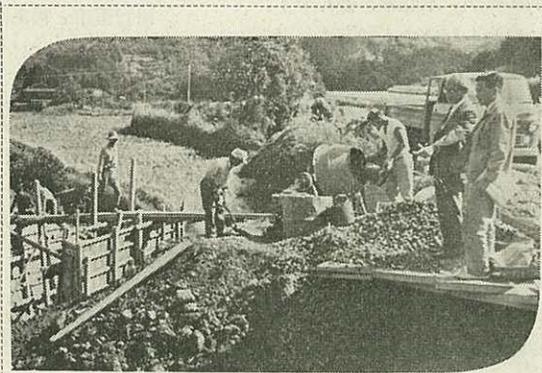
現在、建設関係は脇田川あんず川など4河川の堤防と宿分～藤川内線など9路線の復旧をいそいでいます

農水関係は農地復旧7か所を終え、現在、水路・橋農道など8か所の復旧工事を

を行なっています。11月から本格的復旧工事とります。

建設部門は、本省の緊急査定を終えた95か所と本査定を終えたうちのいそいで復旧しなければならぬか所を県事業と関連させながら進めます。

農業部門も、来春田植え可能な農



山口市長は、機会あるごとに、災害復旧工事をパトロールしています。

10月21日には、大川内町あんず川の堤防・橋の復旧工事や松浦町美南毛の農道復旧状況を視察しました。

地の復旧や農道・橋・ため池などの復旧を予定しています。

しかし、数百にのぼる災害か所を全部いっしょに工事することは不可能ですし、市全体の立場から緊急性を考え、公平な立場で取り組んでいますから、市民の皆さんのご理解をお願いします。

漁業構造改善事業 ◎◎◎

のり 真珠 の新施設近く完成

◎◎◎ 養殖漁業振興に期待

ことしから4か年計画で沿岸漁業構造改善事業を始めました。
現在、事業に着手しているのは、のり集荷所兼長期保管庫と真珠玉入れ作業場の建設です。

のり業界、豊作貧乏を追放

のり集荷所兼長期保管庫は、8月から木須町辺古島に建設しています11月に完成します。

この集荷所は、集出荷を円滑にするだけでなく、出荷を調整して価格の安定を図るのに役立ちます。

のりを長期間保存するには、火入れをしなければなりません。このための火入れ庫31.4平方メートルと保管庫218.8平方メートルが、施設のおもなものです。

事業費 551万円の財源は、国・県補助 248万円・市補助35万円・組合員負担 269万円です。

施設の能力は、集荷92万枚・保管272万枚・火入れ 12万枚です。

いままでは、漁連に出荷し浜入札にかける場合と組合から直接大阪市場へ出荷する場合があります。

こんどから集荷だけでなく、3月



完成まじかののり保管庫

から6月にかけて保存し、7月から8月にかけて出荷する計画など豊作貧乏も追放できることになります。

すでに、佐世保市や市内の商店からの注文もあっており、生産者はもちろん販売業者からも大きな期待が寄せられています。

昭和40年度は、生産者87戸が54万平方メートルの漁場から308万枚・4,106万円を生産しましたが、昨年の生産は、飛躍的に伸び、886万枚

1億1,192万円に達しました。

しかし、のり業界は、漁場が狭いため、現在以上の建てこみができないことや河川漁場のため作柄が天候や都市廃水などの影響をうけやすいなどの問題をかかえています。

真珠養殖の

専業化をめざす

波多津町煤屋の海岸には、真珠玉入れ作業場を12月完成予定で建設しています。

施術者30人が作業できる施術室や休憩室などをもつ木造セメント瓦ぶき・平屋建ての建物（135平方メートル）です。

事業費は、国県が161万円・市が30万円・組合員が117万円をそれぞれ出しあって当てています。

昭和41年の真珠の生産額は、経営者23人で1,700万円でした。

現在、23人の経営者は、真珠養殖を副業としている、沿岸漁業者ですが、構造改善事業で、これらの漁業者の専業化を図るとともに、玉入れ作業の分業や集中化を図って、昭和45年には、30人で6,000万円の生産をみこんでいます。

また、伊万里湾の冬場は水温が低いいため現在唐津湾に避寒していますが、来年から県営事業で鎮西町の波戸に防波堤用の潜堤を設け避寒させる画計をたてています。

郷土の発展を自分で確かめよう

市民の皆さんに、郷土がどのように発展しているか、市税はどのように使われているかを直接見ていただくために、市内産業観光施設めぐりを催します。

現地では、市役所の責任者が説明します。希望者は早めにお申し込みください。

▶視察日 11月24日(金)

▶募集人員申し込み先着順60人

○こども連れはご遠慮ください

▶申し込み方法と締めきり

11月21日までに、市観光協会市役所秘書企画課・各公民館のいずれかへ料金をそえてお申し込みください。

▶視察料金 300円

(弁当代を含む)

▶視察か所 市役所(8時50分

集合9時出発)→ みかん

選果場→ 平尾窯業団地→

長浜団地→ 総合職業訓練

所→ 久原工場団地(ラク

ダ産業)→ 竹の古場公園

(昼食)→ 衛生処理場→

福島大橋→ 伊万里駅(17

時20分解散)

▶乗り物 西肥貨切バス

伊万里市観光協会・伊万里市共催

日ごろの注意で火災の予防を 火災の損害3,000万円をこす

市内の火災発生件数は昨年の21件に比べて、ことしは9月末で、すでに31件に達し3,162万円が灰になりました。

いまから火災シーズンになるため11月から12月にかけて、秋の全国火災予防運動が展開されます。

皆さんの日常生活で十分の予防方法を取りこれ以上の火災を出さぬようにしたいものです。

火災1時間に5.5件(全国)

全国火災統計によると、昨年1年間で4万8,000件近くの火災が発生し、死者1,105人・負傷者8,017人・災世帯3万4,823世帯・損害額488億6,523万円にのぼっています。

1時間に全国のどこかで5.5件の火災が発生していることになります

暖房器具は正しく使おう

冬になると、石油ストーブや電気コタツなどの暖房器具による火災がめだつてきます。また、プロパンガスの普及でその爆発事故の増加も全国的な傾向です。

そのため、暖房器具やプロパンガス器具の点検と正しい使いかたを身につけることと就寝前の火のもと点検を励行しましょう。

暖房器具やプロパンガスなどは、
▶燃えやすいものそばで使わない

▶こわれている器具は、修理してから使う

▶ときどき器具の手入れをする

赤ちゃんの健康相談

第1・第2木曜日 6か月未満

第3・第4木曜日 6か月以上

受け付け時間 13時～14時

相談場所 伊万里保健所

伊万里保健所

▶火をつけたままの持ち運びや給油をしない

など正しい取り扱いをすることで

▶火を消したら確かめるとか、電気器具はコンセントをはずし、ガス器具は元栓をしめるなど後始末を確実にする。

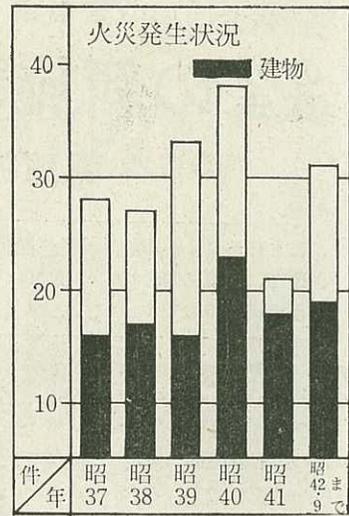
▶プロパンガス器具も、コンロのまわりに燃えやすいものをおかないようにし、容器(ボンベ)は屋外に倒れないように置く。

▶いたんだゴム管は、早めに取り替え、ゴム管類との接続部にホースバンドをつける。

▶点火するときは、マッチをつけてからコックをあげ、使わないときは元栓をしめるのを忘れない。

毎晩10時を消防時間に

また、毎晩10時を消防時間に決めて、家族の誰れかが火のもとを調べ



るようにするとか、火災になったときの通報・初期消火・避難などの方法を家族で話しあっておくことも必要です。

石油ストーブが倒れたら 毛布やふとんをかぶせる

もし、使用中の石油ストーブが倒れて火がつけば、毛布やふとんをすばやくかぶせて空気を遮断することです。プロパン・都市ガスなどは元栓をしめます。

火災のときは、初期消火が大事になるならぬのカギになりますから簡易消火器を備えてはどうでしょうか1箇3,000円ぐらいで購入できます1年に1回は薬剤(500円)を取り替えねばなりません。

行政苦情相談

役所のしごとなどについて、苦情や不満はありませんか。

登記・税金・年金など役所の仕事について相談に応じます。行政相談は秘密・無料です。

いつでも次の相談員にご相談ください。

○相談委員 浜町 斎藤 正雄
東山代町大久保 岩本 判三



10月20日浜町会館で開かれた巡回行政相談所

教材に電話機を贈る



伊万里電報電話局は、中学校や高校の職業指導の手助けをしようと、電話機を贈っています。10月17日は伊万里商業高校へ、18日には、山代中学校へ磁石式電話機4個とコード150メートルを寄贈しました。

山代中学校は、特殊学級に1組、3年の就職希望生徒に1組利用することにしています。

生徒を代表して、貞方英嗣君(3年)は「たいせつにして長く利用し社会人としての教養を身につけます」とお礼のこトばを述べました

家庭で合理的な生活をするために収入に応じた支出計画をたてるのと同じように、市もいろんな事業をするのに「何をいそがねばならぬか」「どの事業がより市民のためになるか」などを検討して予算を編成・執行します。

このような仕事をするのが財政課財政係です。

学校建設や道路改良・予防注射など……ちょうど空気が太陽がわたくしたちをとりまいているように、わたくしたちの一日や一生は、国・県市などのしごととの基盤の上で営まれます。

市役所がこれらのしごとやサービスをするには、相当の費用が必要です。そこで、国や県・市も必要な財源をくめんしなければなりません。

一般財源は、収入総額の38%

ことしの市の台所をまかなう予算は、一般会計だけで21億5,480万円です。そのうち市税は、わずか14パーセント・3億円ですから、これだけでは大きな事業はできません。

そのため、国は、市が独自の事業ができるように5億930万円(全体の23パーセント)の地方交付税を流



しています。

しかし、市税や地方交付税をあわせても収入全体の38パーセントに過ぎず、学校建設や河川改良などの事業には、国や県から8億5,400万円(全体の40パーセント)も補助を受けています。

このほか、長期低利の借金をします。ことしは、7月災害の復旧に莫大な金があるため、例年より多く、2億5,800万円を借金する計画です。

12月から予算編成にはいる

予算編成作業は、毎年12月に各課から来年の事業予定とその経費を予算要求書として提出してもらい、それを財政課や助役・市長の段階で市政方針にもとづいて、ふやしたりへ

市連合青年団 県青年祭で総合優勝

伊万里市連合青年団は、第16回佐賀県青年祭団結と友情の大会で初めて総合優勝しました。

1位になった次のかたは、11月中旬の全国大会に出場します。

▶体育=三種競技 角健次(大坪町) 走高とび 山口文代(山代町) バレーボール男子 南波多町

▶文化=意見発表 梶原元継(黒川町)

生活技術創作展衣の部 中島育代(大川町) 美術展書の部 井上尚美(南波多町) 写真の部 山本晃利(山代町) 絵画の部 角田源一郎(二里町)

らしたりします。まとめた予算案は3月の市議会で議決を得て4月から事業を行ないます。

年度途中で事業に変更があったり災害などで緊急な事業が発生すれば補正予算を組みます。

市の収入になる20億円以上のお金は、市民のために使いたいせつな金ですから無計画に執行するわけにはいきません。そのため、年間を通じて市全体の予算の統制・調整を行ない適正に事業しているかどうかを確かめています。

管財係は市有財産の管理人

同課管財係は、市所有の土地や建物・市有林など市民の財産の維持管理をする管理人的な仕事と古校舎や不要土地の売却・取得などの事務を受け持っています。

同課は、また、用度係を設けて、市が取り扱う物品は、捨て銭にならぬようにできるだけ安く、良い品を買うようにしています。

工事の材料から砂利・学校の教材一般事務用品にいたるまで、用度係で一括購入しています。自動車などで不要になったものの売り払いもこの係の仕事です。

11月1日は、自衛隊記念日です。10月22日、福岡県小郡町の自衛隊第106施設大隊で創立14周年記念式典が開かれました。

隊員たちは、家族とともに仮装行列などで楽しい一日をすごしましたこの日、田中収入役も同大隊を訪問、中村寿さん(木須町出身)・田

口和利さん(松浦町中野原出身)岡本正さん(脇田町出身)らと懇談しました。

中村さんは、隊歴10年で入隊時の思い出を「まずいご飯になれるのに苦勞した食べ物を持参する家族との面会が一番楽しかったことをおぼえている」と語りました。

田口さんは、「いまは、そういうこともないし、標準以上のカロリーがとれる」といっていました。

中村さんは、伊万里商業高校敷地

物価統計調査にご協力を

総理府統計局で全国物価統計調査を行なっています。この調査は、消費者物価に関係する基礎資料を作ることが目的です。

約250の店舗に調査員が11月上旬におうかがいしますのご協力ください。

の整地作業には、第一次・第二次とも派遣されたそうです。

三人とも郷土のことが心配だということで、田中収入役から水害・干害の状況・伊万里湾開発・福島橋完成など郷土の話を熱心に聞いていました。

昭和25年に発足した警察予備隊は

しかし、さきに自衛隊の伊万里災害派遣隊の復旧活動でご存知のように全国各地の災害復旧や伊万里商業高校敷地整地作業など公共事業、人命救助などでの活躍はめざましく国民の自衛隊に対する認識もあらたになってきたようです。

自衛官の第一歩は、まず2等陸(海空)士です。

士クラスのときに技術を身につけ、身体を鍛え、勉学に励み、りっぱな人づくりができます。

2士の給料は、月15,100円ですが毎月5,000円の小づかいを使っても4年たてば100万円になるといわれています。

また、無線通信士・自動車免許・自動車整備士・建築士・栄養士など多くの国

家免許をとる機会がありますから、一般の民間会社へ勤めるときにも有利な条件で就職できます。

自衛隊小郡(おのり)施設大隊を訪問



田中収入役、郷土出身隊員と懇談

27年に保安隊と改称され、29年に三軍の陣容をととのえた自衛隊になりました。

自衛隊の任務は、わが国の平和と独立を守り、国の安全を保つため、直接・間接の侵略から、わが国を守ることをおもな任務として、必要に応じて公共の秩序の維持に当たることです。

創設当初は、戦力なき軍隊と称され論議がたたかわされました。

2等陸・海・空士をこころざす方は、市役所総務課へご相談ください。

次のかたがたからご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略) 社会福祉事業費へ

- ▼香典返しを寄付
 - 貳千円 平山トシエ(大川町東田代 亡夫豊)
 - 壹万円 宮本久彦(木須町馬伏 亡母イ子)
 - 参千円 田中正敏(大川内町市山 亡二女和子)
 - 六千円 松尾義高(松浦町下平 亡父茂市)
 - 五千元 千綿茂儀(柳井町九電社宅 亡父熊吉)
 - 参千円 山口スマ子(山代町西分 亡夫貞吉)
 - 貳万円 宮崎悦子(下土井町亡夫智英)
 - 五千元 松尾秋丸(瀬戸町中通 亡妻鶴子)
 - ▼篤志寄付
 - 参千円 山下みよ(上松島町 拾得物特期満了)
 - 参百円 匿名(牛込局消印)
 - 五百円 匿名(伊万里局消印)
 - 貳百参拾七円 伊商高有田学友団(代表森増義 体育祭残金を)
 - 教育振興奨励基金へ
 - ▼香典返しを寄付
 - 壹万五千元 白石明大(船屋町 亡父庄七)
 - 五万円 黒川虎次(山代町城 亡父末太郎)
- 壹万円 田中徳夫(東山代町里 亡父四一)
- 参万円 茂島ユキ(瀬戸町漁港 亡夫浅一)
- 五千元 前山友一(木須町東 亡妻ツヤノ)
- 市民会館建設基金へ
 - ▼香典返しを寄付
 - 五千元 原康仁(大川町宿 亡父芳一)
- ▼篤志寄付
 - 六千元 川原鶴次(松島町)
- 市庁舎建設基金へ
 - ▼香典返しを寄付
 - 壹万円 瀬戸口四郎(脇田町 亡父官作)
- 災害義援金へ
 - 壹百拾参万参千四百円 日本赤十字社佐賀県支部
 - 参千円 東京都太田区蒲田TK会(読売新聞社寄託)
 - 貳千円 福岡市西新町八八九村上研究所 橋本鶴雄
 - 貳百円 相生町 道山多加志(拾得物特期満了)
 - 壹百貳拾万参千六百参拾七円 県知事池田直(第三次配分)

(昭和42・10・20現在)